

Kyushu Bureau of Economy, Trade and Industry

Bio

Start UP

Book

in  
Kyushu

## はじめに

九州においては、発酵・醸造業が盛んな地域や大学等中核的な研究拠点で、大学発ベンチャー・スタートアップをはじめバイオ関連企業が誕生・集積しています。特に、福岡県においては、産学官金で構成される「福岡バイオコミュニティ」が形成され、バイオ医薬、細胞治療、遺伝子治療関連産業に加え、生産システム、分析等を行う企業の集積が進展しています。

バイオベンチャー・スタートアップは、研究室と産業界をつなぐ役割として、医療や農業、食品や環境、工業(ものづくり)等さまざまな分野において、技術革新を促進し、持続可能な経済成長の実現と社会的課題の解決に寄与することが期待されています。

一方、バイオベンチャー・スタートアップは、他分野に比べ、リスクマネジメントの側面が特に大きなビジネスです。そのため、早い段階での経営戦略や事業開発計画の立案等により経営を効率化し、開発リスク等に対処することが重要です。特に、知財の取扱いについてはバイオベンチャー・スタートアップの根幹であり、事前に対策を練る必要があります。

九州経済産業局では、九州地域のバイオ産業のさらなる発展を目指し、研究シーズを応用し事業化を検討している段階や、スケールアップを検討している段階の研究者やバイオベンチャー・スタートアップの方々に向け、事業化や戦略づくりにおけるポイント等をまとめたパンフレットを作成しました。

バイオベンチャー・スタートアップの成長には、バイオ産業に関わるさまざまなステークホルダーの存在も不可欠です。

本パンフレットを通じ、バイオベンチャー・スタートアップの設立やスケールアップの効率化への一助、また九州全体でバイオ産業を共に盛り上げるきっかけになれば幸いです。

経済産業省 九州経済産業局  
地域経済部 ヘルスケア・バイオ産業課

# Contents

## セミナー「バイオテック・スクラム」……………P1～7

九州経済産業局では、ベンチャーキャピタルや知財専門家、九州で活躍しているバイオベンチャー・スタートアップを講師にお招きし、事例を交えながら事業化や戦略づくりにおけるポイント等を解説、ディスカッションしていただくセミナーを開催し、セミナーの一部内容をまとめました。

タイトル: バイオテック・スクラム:九州のバイオ産業が躍進! 事例に学ぶスケールアップ戦略

日時: 令和6年11月8日(金)13時30分～17時00分

場所: リファレンス駅東ビル(福岡市博多区博多駅東)

主催等: (主催)九州経済産業局、九州知的財産活用推進協議会  
(後援)福岡バイオコミュニティ推進会議

- プログラム:
1. 主催者挨拶 九州経済産業局 地域経済部
  2. 講演 株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ 取締役副社長 山口 泰久 氏
  3. 講演 高島国際特許事務所 弁理士 駒谷 剛志 氏
  4. 支援策紹介 独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT) 主査 児玉 由紀 氏
  5. 事例紹介 株式会社フェリクス 共同創業者兼代表取締役 國信 健一郎 氏  
エディットフォース株式会社 代表取締役社長 小野 高 氏
  6. パネルディスカッション
  7. 質疑応答



パネルディスカッションの様子



セミナー広報用チラシ

## バイオベンチャー・スタートアップ事例……………P8～12

九州において、大学の研究シーズを社会実装につなげるべく世界を視野に前進し続けるバイオベンチャー・スタートアップの取組をまとめました。特に、創業の背景や事業開発戦略における知財戦略の考え方等に注目して作成しています。

- エディットフォース株式会社 代表取締役社長 小野 高 氏  
株式会社フェリクス 共同創業者兼代表取締役 國信 健一郎 氏  
株式会社 Ciamo 代表取締役社長 古賀 碧 氏  
株式会社 StapleBio 代表取締役 CEO 谷川 清 氏  
株式会社スティックスバイオテック 代表取締役 隅田 泰生 氏